

夏休みに、私達の学校の6年生のうち6人が一日河川巡視員になって、河川パトロールに行きました。一日間川を見て回って川のいろいろな話を聞いて、学んだことがたくさんあります。今、川で問題になっていることは、家庭廃水だそうですね。最近下水道から下水処理場までいき、きれいになった水を川へ放流しているそうです。土木事務所では、前まではただ洪水から私達を守りだけを考えて川と親しむというところについては気をかけていなかったそうです。しかし、今は川と親しむというところについて、いろいろ取り組んでいるそうです。そのことについて山田川のそばにある公園に行きました。ゲートボール場や散歩道など人々が楽しんだりできる所がありました。こういうのを今からたくさんつくっていくそうです。それから市房ダムへ向かい、お弁当を食べてから展望所でふん水を見

ました。コンピュータ室や、発電所に行きました。放水していたところを初めて見たのでとてもすごいと思いました。人吉西小学校 六年一組 大岩 啓子



※一日河川パトロール―河川愛護月間(7月)の啓発行事。小学校5、6年生に地元河川をパトロールすることによって、河川に対する意識を高めてもらうという目的で毎年行われている。

# 199110

## 編集後記

- 今年4月号までの2年間、本誌に「韓国通信」を連載いただいた姜信子さんの新刊「かたつむりの歩き方」(朝日新聞社)を読んだ。自分の考え方にとっても近いものがあった、うれしく読んでしまった。(雅)
- 半年間主夫を経験した御主人の話があったが、男の人もみんな経験してみればいいよね。(郁)
- ……沈黙。まあ、熊本に住み、普通に暮らし、その視点から見えてくるものを大切にしたいね。(雅)
- みなさんぜひ御一読ください。(雅・郁)

## 表紙のことば 友枝雄策

秋は空気が気持ちいい。春のホンワカした感じより、秋のピリッと引き締まった透明感が私は好きだ。夏が終わると何だか一年が終わった様な淋しい気持ちになるが、それをやさしくなごませてくれるのが虫の声、お月さん、秋の草花である。いちばん日本らしい季節と感じるのは私だけではないと思う。

## シーン'91 撮影のことば 長野良市

御堂の堂にステンドグラス越しの優しい西陽がさしこみ、遠くに時折聞こえてくる漁船の音を除けば、静寂の中にシャッター音だけが、異様に響き渡りました。

## CONTENTS

- 1-2 小さな芽
- 3-8 特集～文化～
- 9-10 くまもと in the world ～韓国・忠清南道～
- 11-12 ママさんレポート～熊本県農業公園「カントリーパーク」～
- 13-14 シーン'91～河浦町浄天寺～
- 15-16 ふるさとをわたる風～伊津見 純子さん～
- 17-18 News Flash Kumamoto
- 19-20 肥後歴史散歩～阿蘇権時と僧道～
- 21-22 くまもと味な風景～からいも～
- 23-24 INFORMATION
- 25 HOT LINE さわやか～ぜ
- 26 くまもと美のたより

## くまもと美のたより

### 県立美術館蔵 今西コレクションから 鳥文齋榮之筆「楊貴妃図」(三幅対のうち)

床几に掛け、宝冠をつけた中国貴婦人が横笛を吹いている。中天には雲間を出た満月がかかり、透かし衝立を通して、滝と楼閣を蔵する深山が背後に描かれている。

このように貴婦人が笛を吹いている図は楊貴妃を表すとされ、脇に貴人が寄り添えば玄宗皇帝と解され、浮世絵ではこれを当世風俗で見立てた絵がよく描かれて

た。落款は「鳥文齋榮之筆」と記し、朱文二字「榮之」の二重圏の方印が押されている。榮之は幕府直参の旗本で、本名を細田時富という。狩野栄川・鳥居文童齋に学び、若くして家督をゆずって画業に専念した天明・寛政頃の画家である。当時の浮世絵界は歌麿の全盛期であつ

たが、清艶で気品ある美人画は榮之の右に出る者なく、歌麿と拮抗できた当時の浮世絵師の最右翼であった。特に彼は肉筆画の名手として知られ、本館も十数余の榮之作品を所蔵する。

本図は、右に驟雨牡丹の夏景図、左に雪中寒牡丹の冬景図を配した三幅対の中の秋景図で、同趣の構図に、横長の一点物であるが大英博物館蔵の「楊貴妃吹

笛図」が知られる。中秋月明の下で、ひとり吹く美女の笛の音が、その気品とともに冷気の山にしみわたる如く感じられる佳品であり、今秋開催の「今西コレクション名品展III」を代表する作品ともいえよう。

(熊本県立美術館学芸課主幹 阿蘇品保夫)



鳥文齋榮之筆《楊貴妃図》19世紀初期/  
絹本着色 掛幅装 89.9×30.9 (絵画のみ) 熊本県立美術館蔵



## さわやか〜ぜ



### お便り募集

みなさんの身近な情報(出来事・季節の変化・風景・感想など)を200〜400字程度にまとめてお送りください。(採用された方には「風テレホンカード」をプレゼント)



●あて先  
〒862 熊本市水前寺6丁目18-1  
熊本県広報課「くまもとの風」係  
☎(096)382-9780

たくさんのお便りをお待ちしています。

## 愛読者募集

県では、県政広報紙KAZE(くまもとの風)の愛読者を募集しています。「くまもとの風」は、くまもとの新しい動きやユニークな人、県下各地の催事などを、写真やイラストを織り混ぜてお届けする広報誌です。あなたも、この機会に「くまもとの風」で素敵な出会いを体験してみませんか。

■発行/偶数月発行 年6回 ■郵送料として/1,500円(郵便切手でお願います。)  
■お申し込みは/〒862 熊本市水前寺6丁目18番1号 熊本県広報課「くまもとの風」係

### 毎朝ラジオ

RKK  
「ふれあいくまもと」  
毎週月曜日-土曜日 7:40-7:45

FMK  
「県庁ダイアリー」  
毎週月曜日-金曜日 7:30-7:36

### 週末テレビ

TKU  
「フラッシュくまもと」  
毎週土曜日 12:55-13:00

KAB  
「くまもとの彩」  
毎週土曜日 22:51-22:57

### 県政番組

KKT  
「くまもと'91」  
10/5日 10:15-10:45  
〜くまもとアートポリス

11/2日 16:30-16:00  
教育は変わる〜平成の教師たち〜

### RKK特番

「くまもと近未来」  
10/12日 16:00-16:30「環境」  
10/20日 16:00-16:30「福祉」  
11/3日 17:00-17:30「農業」